京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、公費がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

琵琶湖疏水記念館の運営について

琵琶湖疏水記念館は、琵琶湖疏水竣工 100 周年を記念して、琵琶湖疏水の意義を伝え、先人の偉業を顕彰するとともに、将来に向かって発展する京都の活力の源となることを願って、平成元年、市民の寄付も得て建設された施設です。

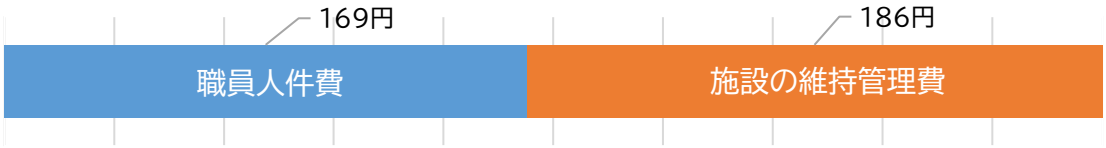
広く皆様にその意義を知っていただく目的から、入館料無料で運営しています。

琵琶湖疏水記念館の収入と支出

【令和６年度】 利用者数 ： 77,683 人
運営経費 ： 2,760 万円

＜支出＞

利用者1人当たりの運営経費　355円



＜収入＞

利用者1人当たりの収入　　10円

施設の運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

〔京都市上下水道局総務課　６７２－７７０９〕